

# 究極 RAINBOW

## 取扱説明書

究極レインボーは、非常に輝度が高く粒子の細かいホログラム顔料を使用しています。

粒子が非常に細かい為、塗装すると粒子が滑らかに均一に並ぶので従来のレインボーフレックや弊社ファントムオーロラスペースでは決して発色できない 今までにない究極レインボーカラーが実現しました。

究極レインボーは、希釈済みですのでそのままご使用頂ける塗料です。お好みのベースカラーでバリエーションは無限大に広がります。

ホビーペイントの場合は乾燥後、非常に塗膜が強固な為、手で過度に触ることや溶剤等で拭くことをしなければクリアコートをする必要性が無く手軽にお楽しみ頂ける塗料です。又、ポリカの裏塗りにもご使用方法して頂けます。

下記使用方法をよくお読みになりご利用下さい。

### 1. ベースカラー

通常の塗装を行う様にペーパーで足付けし、脱脂、ホコリ等を除去します。ブラック、グレー、ホワイトなどお好みに塗装してください。

上記ベースカラーによりメッキ感のトーンを調整する事が可能です。

ベースカラーは、鏡面度の高い方がより美しい偏光と輝度が得られます。

**2液型ベースカラーを使用するか、もしくは必ず2液型トップコートクリアー（2液型トップコートクリアーはKROME Primerをお勧めいたします）で仕上げてください。**

肌伸びが良く、芯締まりの良い塗料がベースコートとして適しています。

注) 1液型塗料は、ベースカラーとして使用することはできません。

### 2. ベースカラーの乾燥

ご使用いただく塗料により乾燥時間は変わりますのでお使いの塗料の仕様書を参考にしてください。

完全芯乾燥をさせることが輝度の高い、高発色のレインボー色に仕上げるポイントです。

(例) SHOW UP ベースカラーリアルブラック塗装後、SHOW UP KROME Primer (3対1 シンナー30%添加) をペイント。※ KROME Primer の塗装に関しましては備え付けの仕様書をご確認ください。

KROME Primer 塗装回数2回 強制乾燥 物温60℃以上で2時間以上。

強制乾燥が不可能な場合、常温乾燥で24時間以上は置きしっかりと乾燥させて下さい。

ホコリの除去や艶を出すためにポリッシングすることも可能ですが、磨き傷などには十分注意し行って下さい。

磨き終わった後は、アルコール系脱脂剤等を使用し拭き上げて下さい。

### 3. 究極レインボーの塗装

スプレーガンは、口径0.6mm～1.6mmなどお使いのスプレーガンで塗装可能です。

(例) SHOW UP LPMG1 口径0.6mm

エア圧 0.12MPa 吐出量全閉 3/4 回転 ガン距離 20 cm

ストレーナーや吉野紙を使用し濾過をして下さい。

まず、いきなり本番を塗らずベースカラーの乾燥加減をテストピースで試し吹きし、問題なく発色が出ることを確認しましょう。

発色が鈍い場合乾燥不足の可能性がありますので、ベースカラーを再乾燥させて下さい。

1回目から2回目は、滲みやハジキを防ぐ為、究極レインボーを全体に薄くミストコートします。

3回目以降はセミウェットコートで重ねて塗り、1コートごとに、溶剤が揮発し艶感が出るまで乾かして下さい。

エアブローなどで乾かさず、じっくり溶剤を揮発させることがポイントです。

塗装回数目安は6回~8回のコートで仕上げして下さい。

注) ムラが消えるまで塗ることも可能ですが発色の低下にご注意下さい。

#### 4. 究極レインボーの乾燥

強制乾燥 物温 60°C以上 2時間以上

常温乾燥 気温 20°C以上 24時間以上

ヒーター等を使用し乾燥させる方が、クリアーコートをして滲まず、より美しい虹色カラーになります。

#### 5. トップコートクリアーの塗装

トップコートクリアーはどのような物をご使用頂いても問題ございませんが、KROME Primer 及 KROME clear をトップコートクリアーとして使用して頂く事も可能です。

※上記2商品に関しましては備え付けの仕様書をご確認下さい。

## **KROME** primer

ベースに使用する事により鏡面肌を作り安く強度な塗膜を作る為、TERRA KROME やトップコートクリアーの溶剤の浸透を防ぎベースを犯すことなく輝度をより保つ事が出来ます。

KROME Primer の仕様書はこちらから→ [https://www.showup.jp/images/terra/kprm\\_tech.pdf](https://www.showup.jp/images/terra/kprm_tech.pdf)

## **KROME** clear

KROME 系塗料は全てに置いて密着が通常の塗料よりは劣りますが、KROME clear を使用する事により密着を向上させ、更に低溶剤の為 KROME を犯しにくく輝度を安定さす効果がございます。

KROME clear の仕様書はこちらから→ <https://www.showup.jp/images/alumi/Kromecleartech.pdf>



株式会社シグナル SHOW UP 事業部

〒562-0024 大阪府箕面市栗生新家 2-6-8 Tel.072-727-7123 Email. info@showup.jp